

公表様式

(1) 契約の名称	生活保護システム標準化対応業務委託契約
(2) 契約に係る物品又は役務の名称及び数量	生活保護システム標準化対応業務委託契約一式
(3) 契約に関する事務を担当する課の名称	総務企画課
(4) 契約の相手方の氏名及び住所（法人その他の団体にあつては、その名称、事務所又は事業所の所在地及び代表者の氏名）	秋田県秋田市南通築地 15 番 32 号 北日本コンピュータサービス株式会社 代表取締役 江畑 佳明
(5) 随意契約を行った理由（令第 167 条の 2 の規定及びその規定を採用した理由も明記）	（令第 167 条の 2 のどの規定を採用したか） 第 2 号 （なぜその規定を採用したか） 本契約は、本村が運用する生活保護システムを国の定めた仕様書に準拠させ、かつ国の指定するクラウド（ガバメントクラウド）環境で運用するためのシステム更新及び移行事務の委託に関するものである。事務の性質上、その受託者は現に運用するシステムとその変更点、生活保護事務の内容並びに本村の状況を熟知している必要があり、現システムの開発・運用事業者以外にこれを行うことは困難と考えられる。 以上の理由により、競争入札にそぐわないと考えられることから上記規定を採用した。
(6) 契約の相手方とした理由	（（5）以外の理由があれば記載すること。）
(7) 公募に応じた者の中から契約の相手方を決定したときは、申請方法及び決定方法	
(8) 契約を締結した日	令和 6 年 6 月 1 日
(9) 契約金額	金 4,853,200 円
(10) その他村長が必要と認める事項	